

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年2月28日

アンケート期間：令和 3年 12月 9日～令和 3年 12月 25日

事業所名 放課後等デイサービス てい 保護者等数（児童数） 31 回収数 21 割合 68 %

		チェック項目	ご意見				ご意見を踏まえた対応	
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	2	0	1		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	2	0	4	・先生が新しくなることが多くて戸惑うこともありましたが、今は安定している。	新入職員に各生徒の成長過程を共有し、生徒と新入職員が関わりやすい環境をつくっていきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	3	2	7	・きちんとされている。	
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画書※1が作成されているか	18	1	0	0	・以前は個別支援計画書の作成にあたり、ていーせるでの面談があったことが良かった。 ・面談での保護者の聞き取り後に個別支援計画書が作成されていた。 ・希望者のみではなく定期的に面談ができる と良い。	新型コロナウイルス感染症により、積極的に面談を行っておりませんでした。現在もオミクロン株が大流行しており対面での面談が難しい状況です。 個別支援計画書の作成にあたりアンケートを配付致しますのでご活用ください。
	5	活動プログラム※2が固定化しないよう工夫されているか	16	2	0	3		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や活動する機会があるか	1	2	6	10		

保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	3	0	0	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	4	0	0	・連絡帳でてい—せる内での様子がわかりますが、こちら側から伝え合いができていない。 ・定期的に面談が必要だと思う。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	6	3	1	・以前は面談があったが、最近はない。面談で支援内容の相談などできると良い。 ・定期的に面談できると良いと思う。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	8	8	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	2	0	6	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	0	0	1	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	2	1	5	
	14	個人情報に十分注意しているか	18	0	1	2	

送迎時では時間が限られるため、連絡帳の下記欄やLINEをご活用ください。

新型コロナウイルス感染症により、積極的に面談を行っておりませんでした。現在もオミクロン株が大流行しており対面での面談が難しい状況です。
LINEや連絡帳の保護者様記載欄をご活用ください。

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	3	0	3	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	0	0	7	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	6	0	1	・勉強は嫌だと言って行きたがらないが、行けばきちんとやります。
	18	事業所の支援に満足しているか	19	1	0	1	・私としては満足していますが、本人が行きたがらない現実があります。
その他	19	何かあればご記載ください	<ul style="list-style-type: none"> ・学習する習慣が身につけてきています。 ・適切なお配慮、ご支援ありがとうございます。 ・平日・祝日関係なく、利用日は一せろに行くということが自分の中でリズムになっているようで良かったです。 ・先生が新しく入ったら、紹介していただくと助かります。利用しなかったり、担当じゃないこともあるので、LINEで書面などでも良いかと思います。 ・就労に対して面談を希望します。 				

※1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 3年 12月 21日

公表：令和 4年2月28日

事業所名 放課後等デイサービス ていーせる

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	2	利用者の人数によって施設内にあるテーブルや椅子を活用して、学習するスペースを確保しています。 複数の荷物があるときは、カゴを使用し荷物をまとめています。	移動する動線が狭いため、常に整理整頓を心掛け、スペースの確保に努めます。
	2	職員の配置数は適切である	1	3	送迎者とその日の担当者を同じ人にして支援できる時間を確保しております。	送迎スタッフと担当の配置を考慮ことや、送迎時に担当の子どもに対してスムーズに課題を取り組めるような仕組みづくりをしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		4		車イスが利用出来るスペースの余裕がありません。 机が小さいため机上を整頓して学習するよう声掛けを行っていきます。可動式の椅子のため姿勢が保ちづらい、足が届いていない生徒がいるため、適宜固定椅子や足台を使用していきます。
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4		日頃から振り返りを行い、業務改善に取り組んでいます。また、月1回は事業所全体で会議を行っております。	

業 務 改 善	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	1		継続して利用者様の意見を把握し、業務改善を図っていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4		社内評価を行い業務改善に繋げています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2	2		新型コロナウイルス感染症によりオンラインで研修を受けております。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	1	保護者の意見を聞き、職員で話し合い、個別支援計画書を立案、確定しております。	保護者の方へ面談の案内を配信して、必要であれば対応し、個別支援計画書につなげていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	2		利用開始時のみあるが、その後は標準化されていないアセスメントをしているため、現在職員全体で共有できるアセスメントツールを作成しております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4		作業療法士を中心として、職員全員で取り組んでおります。	

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	1	学習状況、将来の目標に応じた学習・作業の内容を用意しております。	学習中心の性質上、一日の流れは固定化されています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4		休日や長期休暇は宿題や今の学習内容だけでなく、復習や苦手な部分の勉強を取り入れております。 また運動の時間で豊田高等受験対策を取り入れております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等サービス計画を作成している	4		運動・作業の時間など可能なところで集団活動を取り入れております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		確認事項があれば適宜共有しております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	2		帰りの送迎があるため、時間的に無理難しいので、翌日に反省点を共有しております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		連絡帳として記録に残し、保護者の方や職員と共有しております。	

18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4		月に1度職員会議を行い、大きく変化があった利用者様に対して共有、見直しを行っております。また個別支援計画書更新月に計画書をもとに見直しを行っております。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	2	2		保護者のニーズに応じて基本活動との組み合わせが必要と考えております。 保護者ニーズにない活動についてはこちらでは行わない方針です。（地域交流など）
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		利用者の担当者が参画しております。	
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	3	1	適宜下校時間や送迎について情報を共有しております。	引き続き情報共有をして送迎トラブルが起きないように努めてまいります。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		4		現在、医療的ケアが必要な利用者はありません。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		4		現在、小学校1年生の利用はございません。

関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		4		学校を卒業後の連携できておりません。必要に応じて連携してきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	2		2022年1月に実施予定です。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4		必要に応じて実施をしていく予定です。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	3		新型コロナウイルス感染症の流行により、Zoomでセミナーに参加しております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		連絡帳や送迎時や電話・LINE等で共通理解しております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4		個別でご相談していただいた方へ対応しております。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	1		丁寧な説明は心がけておりますが、送迎や予約について問題が起こる場面はありました。迅速な対応をしていきます。

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		個別でご相談していただいた方へ対応しております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4		新型コロナウイルス感染症の流行により、開催しておりません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4		マニュアルを整備し、対応に備えております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		4		行事を行っていないため、定期的な発行はありません。必要に応じて発行していきます。
	35	個人情報に十分注意している	4		常に意識し、業務にあたっております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		利用者各々に伝わるよう関わる努力をしております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4		必要に応じて実施をしていきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1	3		マニュアルは策定しており、今後保護者の方へ周知できる方法を検討していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		年に1回避難訓練を行っており、緊急持ち出し用の物品をそろえました。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2	2		虐待防止の意識の向上に努めていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	1		現在身体拘束をしている利用者はありません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		医師の指示書ではありませんが、保護者の方と情報共有しております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		毎月事業所内で共有し、対策を考えております。	

—